

授業科目	言語発達障害Ⅱ (概論)				
担当者	吉田紀子・川畑武義				(オムニバス)
専攻(科)	言語聴覚専攻科	学 年	1 年	総単位数	1 単位
		開講時期	前期	選択・必修	必修

■ 授業目的・内容

言語発達障害の基礎的な概念と各障害の特性を学ぶ。

■ 到達目標

言語発達障害の概念と特性を理解し、それぞれの言語発達障害について説明できる。

■ 授業計画

- 第1回 小児の発達と言語発達障害概論 (吉田)
- 第2回 知的障害 (吉田)
- 第3回 自閉症スペクトラム障害① (吉田)
- 第4回 自閉症スペクトラム障害② (吉田)
- 第5回 注意欠陥多動性障害① (吉田)
- 第6回 注意欠陥多動性障害②・発達性協調運動障害 (吉田)
- 第7回 学習障害／発達性読み書き障害① (吉田)
- 第8回 学習障害／発達性読み書き障害② (吉田)
- 第9回 特異的言語発達障害 (吉田)
- 第10回 言語発達障害と地域での支援 (吉田)
- 第11回 発達概念 (川畑)
- 第12回 姿勢と粗大運動の基礎知識 (川畑)
- 第13回 言語発達障害の医学的背景 (川畑)
- 第14回 脳性麻痺 (川畑)
- 第15回 重症心身障害児 (川畑)

■ 評価方法

吉田の範囲は筆記試験90%、提出課題10%。

川畑の範囲は筆記試験100%。

正当な理由がない欠席や遅刻は減点とする (欠席:-2点、遅刻-1点)

■ 授業時間外の学習 (予習・復習等) について

適時授業中に指示する。

■ 教科書

書 名：標準言語聴覚障害学 言語発達障害 第3版

著者名：藤田郁代 監修

出版社：医学書院

書 名：言語聴覚療法シリーズ12 改定言語発達障害Ⅲ

著者名：笠井 新一郎

出版社：建帛社

■ 参考図書

書 名：言語聴覚士のための基礎知識 小児科学・発達障害学 第3版

著者名：編集 宮尾益知 小沢浩

出版社：医学書院

■ 留意事項

新型コロナウイルス感染症対策や不測の事態（災害等）が発生した際、遠隔授業による授業運営に変更する場合があります。また、新型コロナウイルス感染症の感染状況や入構禁止等の措置を講じた場合は、評価方法を変更することがあり、評価方法を変更する場合には、講義支援システム（Moodle）を通じて周知する。